

第335回埼玉医科大学病院治験審査委員会議事録

日 時 2022年6月28日(火)16:00~16:45

場 所 埼玉医科大学本部棟地下1階第4講堂(全委員数14名、定足数9名)

出席委員:山本啓二(委員長)、舟久保ゆう(副委員長)、丸山敬、門野夕峰、松尾幸治、照井康仁、菊池透、鈴木朋子、常深祐一郎、杉本修、小和瀬由美子、佐俣智陽、太田幸夫、小林大介(14/14)

記

【審議事項】

《新規申請》

- ◎ (医師主導治験) 中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第IIIb相、ランダム化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験(No.1150)

審議概要:新規申請に関して、治験分担医師より治験の概要、治験実施計画書、説明文書・同意文書等の申請資料の説明があった。委員より質問事項が提示され、治験分担医師より回答がなされた。それらを含め、当院での治験の実施に関して、審議した。

審議結果:修正の上承認

- ◎ (治験国内管理人) シミック株式会社の依頼による日本人のスチル病(SJIA及びAOSD)患者を対象としたanakinraの第III相試験(No.1151)

審議概要:新規申請に関して、治験責任医師より治験の概要、治験実施計画書、説明文書・同意文書等の申請資料の説明があった。委員より質問事項が提示され、治験責任医師より回答がなされた。それらを含め、当院での治験の実施に関して、審議した。

審議結果:修正の上承認

- ◎ (治験国内管理人) 株式会社新日本科学 PPD の依頼によるびまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象としたHZN-825とプラセボとの比較(No.1152)

審議概要:新規申請に関して、治験責任医師より治験の概要、治験実施計画書、説明文書・同意文書等の申請資料の説明があった。委員より質問事項が提示され、治験責任医師より回答がなされた。それらを含め、当院での治験の実施に関して、審議した。

審議結果:修正の上承認

《治験実施の一部変更、重篤な有害事象、安全性情報等に関する報告、実施状況報告等》

- ◎ エーザイ株式会社の依頼によるBAN2401の第II相試験(No.999)

審議概要:安全性情報等に関する報告書、安全性情報:フルテメタモル・FASTlabに関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- ◎ 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402(Bardoxolone methyl)の第III相試験(No.1046)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎（製造販売後臨床試験国内管理人）シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の長期継続投与試験 (No.1053)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎（医師主導治験）SPP-004 のミトコンドリア病を対象とした多施設共同長期投与試験（検証試験後）/第Ⅲ相 (No.1054)

審議概要：治験実施計画書変更、監査計画書変更、モニタリング報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした BAN2401 の第Ⅲ相試験 (No.1065)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ MSD 株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 (No.1066)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、治験分担医師変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ユーシービージャパン株式会社の依頼による活動性で X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎を有する患者を対象とした Bimekizumab の第Ⅲ相試験 (No.1068)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ アレクシオンファーマ合同会社の依頼による、難治性全身型重症筋無力症小児患者を対象としたエクリズマブの有効性、安全性、薬物動態及び薬力学を評価する非盲検、多施設共同試験 (No.1077)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 株式会社アイコン・ジャパン（治験国内管理人）の依頼による、成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象として efgartigimod (ARGX-113) 10 mg/kg 静脈内投与の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相臨床試験 (No.1078)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 株式会社アイコン・ジャパン（治験国内管理人）の依頼による、成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象として efgartigimod (ARGX-113) 10 mg/kg 静脈内投与の安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期第 III 相試験 (No.1079)

審議概要：治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ アムジェン株式会社の依頼による小児反復性片頭痛患者を対象とした AMG 334 第 III 相試験 (No.1082)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ アムジェン株式会社の依頼による小児慢性片頭痛患者を対象とした AMG 334 第 III 相試験 (No.1083)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による、中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第 II/III 相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験 (No.1084)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更、被験者の募集の手順に関する資料変更、Dear patient letter 変更、ウェルカムブックレット変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 大塚製薬株式会社の依頼による、アルツハイマー型認知症に伴うアジテーション患者を対象とした OPC-34712(ブレクスピプラゾール)の第 II/III 相試験 (No.1086)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社からの依頼による BMS-936558-01 の第 III 相試験 (No.1091)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験分担医師変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ アッヴィ合同会社の依頼による慢性片頭痛または反復性片頭痛を有する日本人被験者を対象として片頭痛予防のための atogepant 経口投与の長期安全性および忍容性を評価する、第 III 相、多施設共同、非盲検、52 週にわたる継続投与試験 (No.1094)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ アッヴィ合同会社の依頼による慢性片頭痛または反復性片頭痛を有する日本人被験者を対象として片頭痛予防のための atogepant 経口投与の長期安全性および忍容性を評価する、第 III 相、多施設共同、非盲検、52 週にわたる継続投与試験 (No.1095)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第 IIIb 相試験 (No.1096)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による EffisayilTM2: 汎発型膿胞性乾癬 (GPP) の既往がある患者を対象とした BI655130 (Spesolimab) の GPP フレアの再燃予防における有効性及び安全性をプラセボと比較する第 II b 相、多施設共同、ランダム化、並行群間比較、二重盲検、プラセボ対象、用量設定試験 (No.1097)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ ユーシービー・ジャパン株式会社の依頼による免疫性血小板減少症に対する Rozanolixizumab の第 III 相試験 (No.1098)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ レクメド株式会社の依頼による小児を含む、先天性胆汁酸代謝異常症患者を対象とした RM1319 の第 III 相試験及び製造販売後臨床試験 (No.1099)
- 審議概要：治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ アムジェン株式会社の依頼による AMG890 (Olpasiran) の第 II 相試験 (No.1101)
- 審議概要：治験分担医師変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 田辺三菱製薬株式会社の依頼による ALS 患者を対象とした MT-1186 の第 III 相試験 2 (No.1103)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼による LDL-C 高値の日本人患者を対象とした KJX839 の第 II 相試験 (No.1105)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験分担医師変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ MSD 株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした MK-7902 (E7080) と MK-3475 の第Ⅲ相試験(No.1107)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、治験分担医師変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ テルモ株式会社の依頼による腹膜透析療法施行中の慢性腎不全患者を対象とした TCD-582305 の第Ⅲ相試験(No.1108)

審議概要：治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ アストラゼネカ株式会社の依頼による成人外来患者を対象に、AZD7442 による COVID-19 治療を検討する第Ⅲ相二重盲検プラセボ対照試験(No.1111)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ H. Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性および安全性を評価する第Ⅲ相試験(19140A) (No.1113)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ H. Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を対象とした Eptinezumab の安全性を評価する長期継続投与試験(19140B) (No.1114)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル病を対象とした ACZ885 の第Ⅲ相試験(No.1115)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ アレクシンファーマ合同会社の依頼によるトリガーを有する TMA を対象としたラブリズマブ試験(No.1116)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 中外製薬株式会社の依頼による非典型溶血性尿毒症症候群を対象とした R07112689 (クロバリマブ) の第Ⅲ

相試験(No.1117)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験参加カード変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした異なる用量の BI 685509 を 20 週間経口投与したときの UACR 低下作用を検討するランダム化、(用量群内) 二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験(No.1118)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による非糖尿病性腎臓病患者を対象とした異なる用量の BI 685509 を 20 週間経口投与したときの UACR 低下作用を検討するランダム化、(用量群内) 二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験(No.1119)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ ファイザー株式会社の依頼による血友病 A 成人男性患者を対象とした PF-07055480 の第 3 相試験(No.1120)

審議概要：重篤な有害事象及び不具合に関する報告書、安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 株式会社アイコン・ジャパン(治験国内管理人)の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象として efgartigimod (ARGX-113) PH20 皮下投与による有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照第 III 相臨床試験(No.1121)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 日本たばこ産業株式会社の依頼による JTE-051 第 II 相臨床試験(No.1123)

審議概要：治験分担医師変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ ユーシービー・ジャパン株式会社の依頼による免疫性血小板減少症に対する Rozanolixizumab の第 III 相試験(長期試験)(No.1124)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による BI 425809 の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相試験 (CONNEX-1) (No.1125)
 - 審議概要：プラセボ対照リマインダースクリプト変更、プラセボ対照リマインダースクリプト-スタディパートナー (PCRS-SP) 変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
 - 審議結果：承認

- ◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のない成人 aHUS 患者を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験 (No.1126)
 - 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
 - 審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin とポマリドミド及びデキサメタゾンとの併用療法を、ポマリドミドとボルテゾミド及びデキサメタゾンとの併用療法と比較検討する第Ⅲ相試験 (No.1127)
 - 審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、被験者の募集手順に関する資料追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
 - 審議結果：承認

- ◎ 株式会社ファンペップの依頼による膚潰瘍患者を対象とした SR-0379 の第 3 相試験 (No.1128)
 - 審議概要：同意取得手順変更レター追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
 - 審議結果：承認

- ◎ サノフィ株式会社の依頼による日本の第Ⅲ相試験 (CARDINAL 試験又は CADENZA 試験) を完了した寒冷凝集素症 (CAD) 成人患者を対象とした sutimlimab 試験 (No.1129)
 - 審議概要：治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
 - 審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による Epcoritamab の第 III 相試験 (No.1130)
 - 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験参加カード変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
 - 審議結果：承認

- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による高安動脈炎患者を対象としたウステキヌマブの第Ⅲ相多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験 (No.1132)
 - 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
 - 審議結果：承認

- ◎ 大塚製薬株式会社の依頼による ASTX030 の第 I 相試験 (No.1134)
 - 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、服薬日誌変更、

治験参加カード変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ユーシービージャパン株式会社による強直性脊椎炎及び X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎を対象とした UCB4940 の長期安全性、忍容性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検継続、第Ⅲ相試験 (No.1135)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、被験者への支払いに関する資料変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ バイエル薬品株式会社の依頼による非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乘せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第 III 相試験 (No.1136)

審議概要：早朝第一尿の採取方法手順書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるループス腎炎患者を対象とした AIN457 の第Ⅲ相試験 (No.1137)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 2 相無作為化、二重盲検試験 (No.1138)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、患者様ご紹介のお願い追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相非盲検試験 (No.1139)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ アストラゼネカ株式会社の依頼による水疱性類天疱瘡患者を対象としたベンラリズマブの第 III 相国際共同試験 (No.1140)

審議概要：治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ H. Lundbeck A/S 依頼による反復性群発痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験 (19386A) (No.1141)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による原発性温式自己免疫性溶血性貧血患者を対象とした INCB050465 (Parsaclisib) の第3相試験 (No.1142)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、レター追加、治験参加カード変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 株式会社アイコン・ジャパン（治験国内管理人）の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象として efgartigimod (ARGX-113) PH20 皮下投与による安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期第III相臨床試験 (No.1143)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、被験者の希望に関する質問票変更、免疫性血小板減少症-患者による評価質問票追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 田辺三菱製薬株式会社の依頼による ALS 患者を対象とした MT-1186 の第III相試験 4 (No.1144)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib (PRN1008) の第 III 相試験 (No.1145)

審議概要：重篤な有害事象に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による急性期症状が認められる汎発型膿疱性乾癬 (GPP) 患者を対象としたスペソリマブ静脈内投与による多施設共同、非盲検、拡大治験 (No.1146)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による再発／難治性濾胞性リンパ腫患者及び辺縁帯リンパ腫患者を対象とした INCMOR00208 の第3相試験 (No.1147)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ アレクシオンファーマ合同会社の依頼による成人皮膚筋炎患者を対象とした ラブリズマブとプラセボとの比較第2/3相試験 (No.1148)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による未治療びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫を対象とした tafasitamab の第 3 相試験 (No.1149)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

《治験終了報告》

- ◎ 株式会社アイコン・ジャパン（治験国内管理人）の依頼による、成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象として efgartigimod (ARGX-113) 10 mg/kg 静脈内投与の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照第 III 相臨床試験 (No.1078)

《治験に関する変更等》

- ◎ ファイザー株式会社の依頼による血友病 A 成人男性患者を対象とした PF-07055480 の第 3 相試験 (No.1120)